

病虫害防除技術情報第12号

平成25年9月11日
三重県病虫害防除所

**果樹カメムシ類の発生が増加しています！
圃場への飛来に注意してください！**

- 1 対象作物：果樹全般(特にカンキツ、カキ)
 - 2 対象病虫害名：果樹カメムシ類(チャバネアオカメムシ、ツヤアオカメムシ、クサギカメムシ)
 - 3 発生状況：多い
- (1) 予察灯(松阪市)への誘殺数は8月下旬から増加し、8月第4半旬～9月第1半旬ではチャバネアオカメムシ 386 頭(平年 251 頭)と平年より多くなっています(図 1)。また、ツヤアオカメムシは 23 頭(平年 30 頭)とやや少なく、クサギカメムシは 40 頭(平年 22 頭)と多い状況です。
- (2) 予察灯(御浜町)への誘殺数は8月中旬から増加し、8月中旬～下旬ではチャバネアオカメムシ 1,539 頭(平年 1,097 頭)と平年より多くなっています(図 2)。また、ツヤアオカメムシも 280 頭(平年 94 頭)と多い状況です。
- (3) 一般圃場では、一部で飛来が確認されており、果実への吸汁加害が懸念されます。
- (4) 本年は主要な餌であるスギ・ヒノキ毬果着生量が多いため、新世代の発生量が多く、今後しばらくの間多発が続くと考えられます。

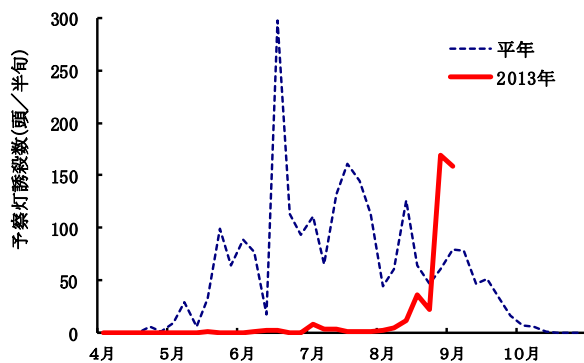


図1. チャバネアオカメムシ誘殺数の推移(松阪市)

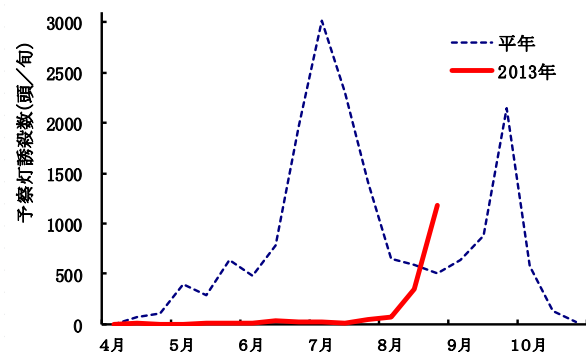


図2. チャバネアオカメムシ誘殺数の推移(御浜町)

※平年値は過去10年間の平均値。

4 防除上の注意事項

- (1) 降雨がない夜に盛んに飛翔し、圃場に飛来します。夜間の照明等への飛来を参考にして、圃場をよく見回り、早期発見に努めてください。特に、山林に近い圃場や過去に多飛来が認められた圃場では注意してください。
- (2) 防除はカメムシ類の飛来を確認してから実施してください。なお、一旦飛来すると連続して飛来することが多いので、防除実施後も注意してください。
- (3) 果樹カメムシ類は夕刻から活発に飛翔するので、朝夕の薬剤散布が効果的です。また、なるべく広い範囲で散布日を合わせ、一斉防除することによって効果が高くなります。

農薬はラベルの表示を確認して、正しく使用してください。